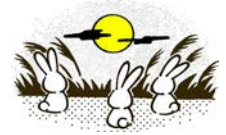




9月 園だより



2023 木田幼稚園

秋来ぬと 目にはさやかに見えねども

風の音にぞ おどろかれぬる

古今和歌集 藤原敏行

初秋の候、少しずつ 秋に移り変わり、野辺に咲く秋草、虫の音に心やわらぐ季節となりました。

甲子園では慶応高校の107年ぶりの優勝、「ENJOI BASEBALL」が話題となり、新しい人間育成が垣間見られました。野球部訓をネットで調べますと「自由」の前に社会人としての厳しいルールが彼らの幼少期に培われた事が伺われます。添付しましたのでご覧ください。

さあ、2学期の幕開けです。2学期は身体・知的面で大きな成長の見られる保育の充実期となります。

「良い習慣は才能を超える」という言葉があります。木田幼稚園は園での生活習慣を確立し、一人ひとりのお子さんの成長を確かめながら保育に取り組んでまいります。

8月中に園内の補修・修繕、教室の環境設定が終わりました。また、今年は教職員の園外での音楽研修、そしてオンラインでの保育実践研修を終え、2学期への準備を整えています。

今学期は体育月間、造形月間、学年別での挑戦（年長・年中＊書写コンクール、年長・年中＊愛知県読書コンクール、年長・年中・年少「手紙作文コンクール」、年長・年中・年少＊全国教育美術展出品）を行います。そして12月に音楽発表会に取り組みます。また、親子遠足、園外保育、ピオトープでの環境学習、すくすく菜園でのお芋ほり、冬・春野菜の栽培（＊小松菜（きよすみ）、法蓮草（まほろば））、そして餅つきなどの体験・活動を楽しみます。

2学期も少人数ならではの「多様な、そして充実した保育」、「個を大切に保育」を目標に、すべてのお子様が成長できるよう、教職員一同しっかりとお子さんを支えて園生活を送ってまいります。

子育ては、やり直しのきかない一大事業です！
9月1日（金）より園児募集の始まりです

個の「いのち」と「こころ」を深く見つめ、独自の人間教育を実践している木田幼稚園の教育方針を保護者の皆様は自信を持ってお知り合いの皆様にお勧め下さい。



9月の予定



1日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 2学期始業式 防犯災害訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度入園願書配布開始
2日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 休業日預かり保育 	
3日 (日)	休園日	
4日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> (長)将棋指導 (長)絵画指導 	
5日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> 音楽指導(歌唱) (長)お茶のおけいこ 	
6日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 体育指導 (中・少)英会話 英語であそぼう 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 体育あそび月間 </div>
7日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> (中)絵画指導 	
8日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> (長)うらら慰問 	
9日 (土)	休園日	
10日 (日)	休園日	
11日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> (長)日本舞踊 (長)陶芸 	
12日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> (長)お茶のおけいこ 音楽指導(歌唱) 	
13日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 体育指導 	
14日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> (長)絵画指導 	
15日 (金)		
16日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 休業日預かり保育 	
17日 (日)	休園日	
18日 (月)	敬老の日	
19日 (火)		
20日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 体育指導 	
21日 (木)		
22日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 体育発表会 	
23日 (土)	秋分の日	
24日 (日)	休園日	
25日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> 体育発表会(予備日) 	
26日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> (長・中)中国語 	
27日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> 体育指導 (長・少)英会話 英語であそぼう 	
28日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> 宗祖冥日 音楽指導(楽器) 園庭開放 子育て支援活動 	
29日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 9月誕生会 教育相談会 	
30日 (土)	休園日	



年長・年中 4日(月) 11日(月) ~~19日(火)~~ ~~26日(火)~~
 ※年中組は今月より、隔週から毎週貸出となります。
 ※曜日変更にご注意ください。

園からのお知らせ

■令和6年度 入園募集要項配布について

9月1日（金）より令和6年度入園募集要項を配布します。
10月2日（月）より願書受付となります。

*①在園児弟妹、②パオパオルーム、③卒園児弟妹、④ひよこ組の順で優先枠があります。

■提出物について（成長のあゆみ・思い出ノート）

「成長のあゆみ」については公式の書類となります。印鑑の押印、コメントを忘れないようにご注意ください。

※きりん組について「成長のあゆみ」は1学期はありません。

■体操服の持ち返しについて

9月1日（金）より体育あそびが始まります。体育あそび月間の9月中は汗等で汚れます。体操服は引き続き、毎日の持ち返しを致します。翌朝、忘れずに体操服をお持たせ下さい。

■夏期定期修繕について

夏季保育中に、各教室ワックス掛け、園舎東壁面の塗装、その他園内の修繕を行いました。

■楽器購入について

新しい楽器①トゥゴロ、②ラップトップボンゴ、③カスタネットを購入しました。



■教職員研修について

株式会社登龍館 主催「第53回夏期指導者研修会」（オンライン）、鈴木楽器販売株式会社主催「楽器研修」を行いました。2学期から日々の保育に取り入れていきます。

■親子遠足について

今年度の親子遠足の行先がジブリパークに決定しました。入場人数に限りがあります。詳細は本日ホームページ掲載のお手紙をご確認ください。

■年長組陶芸指導について

11日（月）に美和中学校 元校長 上赤先生ご指導の下、お皿作りに挑戦します。当日は出来る限り欠席しないようにして下さい。



9月のお誓いは **ほう おん かん しゃ** **報 恩 感 謝** です。

— 「ありがとう」「ごめんなさい」が言えるようにしましょう。 —

年長組お茶のおけいこ

— 9月の子どもたち —

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、秋9月 美しい空、月、空気、花、果物、お茶を供え、ともに全てのものの美を楽しむ心、それがお茶の心です。久しぶりのお茶のおけいこ、今月は簡単なお盆点てを替わりあって行います。

休み前の緊張感を取り戻し、何度も経験した姿勢、挨拶、手順などを思い出しながら、きちんと動作として表します。

子どもたちは正座を苦にせず、50分を心の赴くまま、小さいお菓子、みどり色のお茶を友に、心の美しさ、尊さ、品位の高さ、お彼岸の話など聞きながら、秋の月のように無心に9月のお茶を楽しみます。

◎9月の禅語（掛け軸）は『よろこんでもらう よろこび』です。

平成16年に亡くなられた倉敷市在住、板画家の長谷川富三郎先生（号・無弟）の色紙額です。長谷川先生は元小学校長で、民芸の巨匠・柳宗悦先生、陶芸の師・河井寛次郎先生との出会いで謙虚な作品をたくさん生み出され、人生の、そして教育者への応援歌となっていました。

☆『喜者皆美（よろこぶものみなうつくし）』

これは河井寛次郎先生の美学の中心です。自己中心の嘆かわしい現代、「他人のよろこびを見つけることによりこびのもてる」お子さんにと切に願うこの頃です。



ながつき 長月（9月）生まれのおともだち

おたんじょうびおめでとうございます！

●ほしぐみ

やすだ ゆうた
保田 佑太 くん（10日）
かしわばら あおと
柏原 碧斗 くん（20日）

●りすぐみ

ほりば ゆづき
堀場 友月 さん（13日）
みやち りん
宮地 凜 さん（26日）

●ぺんぎんぐみ

かとう せな
加藤 世那 くん（4日）

●きりんぐみ

ほしや さくら
皇谷 咲空 さん（16日）

慶應義塾高等学校野球部心得（抜粋）

I. 目的

- ・ 野球というスポーツを通して、将来の社会の先導者としての資質を身につける。
- ・ 日本一を目標とし、古い体質の日本の高校野球に新風を吹き込む。

II. 学業

- ・ 学校生活の第一義は学業にある。授業態度の悪い者、学業向上に努力しない者、欠席・遅刻の多い者、学校の教育活動に積極的に参加しないものは、練習や試合に参加させない。

III. 身なり

A. グラウンドで

- ・ 練習の場合：白い上下の練習用ユニフォーム、紺のアンダーシャツ、紺のストッキング、白い練習帽、また夏季は慶應Tシャツ、慶應ショートパンツを練習着とする。他チームのTシャツ等は認めない。

※慶應のグレーのユニフォーム、K帽、ストッキング、グラウンドコート等は中学から大学まで約130年もの間、OBによって受け継がれ、愛されてきたものである。これらを管理できなかつたり、不正に使用した場合は厳罰に処する場合もある。

IV. 試合において

- ・ どんなに相手チームが汚い野次を飛ばしたとしても、慶應は常に紳士たる言動をとり、味方チームを励ますような檄だけを善しとする。また相手チームの好プレーに対しては拍手を送る余裕を常に持ちたい。
- ・ 試合前や後に関係者に挨拶をし、お礼を言うことは当然のことである。公式戦はもちろん練習試合も様々な人が背後で支えてくれている。監督、部長がそばにいなくても、礼儀ある態度をとれるようでありたい。
- ・ 遠征（公式戦を含めて）の場合、天候から勝手に自己判断しないで前日の連絡事項を遵守すること。どんなに大雨でも現地に集合することもある。
- ・ 試合会場のロッカールーム（更衣室）は試合終了後、下級生が掃除をして副将がそれをチェックすること。

V. 練習における行動

- ・ 練習を休む時は必ず、監督・主将・副将・新人監督に許可を得ること。また日曜・祭日・長期休業中は朝グラウンドに必ず本人が電話をすること。他の選手に伝言することは許さない。また休んだ次の日には必ず状況を報告すること。事後の言い訳は認めない。

- ・ グラウンドや野球部の備品は学年の区別なく全員で管理・整備する。後輩にいい環境を残してやるのも大事な仕事である。ただ下級生はやるべき仕事は責任を持って遂行し、備品等に不備が出てきたら監督・マネージャーに相談すること。
- ・ 部室・ウエイトトレーニング場・トイレは各自が自覚を持ってきれいな状態を保つこと。自分達の生活の場が整っていないチームに勝利はない。
- ・ 各人の野球用具はしっかりとメンテナンスをし、大事に保管すること。それができてない場合は練習参加を認めない。
- ・ 集合時間の5分前に必ず集合していること。授業終了後は速やかにグラウンドに集合すること。
- ・ 自分の納得の行かない事や疑問に思うことがあったら、遠慮せずに監督・コーチにどんどん質問すること。自分の野球であり、自分たちチームであることを忘れず、また大人に対しても自分の考えを堂々と述べられるようになって欲しい。
- ・ どんなに個人練習(ウエイトを含む)をしても、8時半にはグラウンド、ウエイト場を離れ帰宅すること。またその時にはウエイト場の戸締まり、消灯(グラウンド・ウエイト場)を確認して帰ること。

VII. オフグラウンドで(学校生活)

- ・ 野球部員である前にまず慶應義塾の学生としての行動が第一である。学校に限らず学校外においても塾生として恥ずかしくない行動をとること。明らかに社会のルールや慶應義塾のルールに反した場合は退部もある。
- ・ 保護者あればこそ野球ができるということに感謝の気持を忘れないこと。また何らかの経済的な事情で野球を続けることが困難になった時は、かならず部長・監督に相談すること。OB会等と相談し、君たちが野球を続けられるよう最善策を考える。